

製品名 (一般名)	薬効分類	会社名 (国籍)	売上高 2015年 (単位:百万米ドル)	前年比 (%)	2014年 順位	2013年 順位
1 ヒュミラ アダリムマブ	抗リウマチ薬	アボット アメリカ	14,012	12	1	1
2 ハーボニー ソホブビル+レゾバシビル アトシ不可物	C型肝炎治療薬	ギリアド・サイエンシズ アメリカ	13,864	552	47	
3 エンブレル *注1 エタセプト	抗リウマチ薬	アムジェン/ファイザー アメリカ	8,697	2	4	3
4 レミケード *注1 イマリキマブ	抗リウマチ /クローン薬	ヤンセン/メルク アメリカ	8,355	△10	3	2
5 リツキシマン リツキシマブ	抗悪性腫瘍剤	ロシュ スイス	7,321	△1	6	6
6 ランタス インソグアルギン	インスリン製剤	サノフィ フランス	7,090	△16	5	5
7 アバスチン ベバシズマブ	抗悪性腫瘍剤	ロシュ スイス	6,945	△1	7	7
8 ハーセプティン トルスツズマブ	抗悪性腫瘍剤	ロシュ スイス	6,794	△1	9	8
9 プレベナー13 肺炎球菌ワクチン	小児肺炎球菌 ワクチン	ファイザー アメリカ	4,464	40	17	20
10 レプラミド レナリミド	抗がん剤	セルジーン アメリカ	5,801	16	14	16
11 ニューラスタ /ニューボジェン パグフィルグラスチム /フィルグラスチム	G-C S F 製剤	アムジェン アメリカ	5,764	0	11	9
12 アドエア フルタガソ+サルメテロール	吸入喘息配合薬	グラクソ・スミスクライン イギリス	6,964	△23	8	4
13 ソバルディ	C型肝炎治療	ギリアド・サイエンシズ	5,276	△49	2	

	ソホスブビル	薬	アメリカ				
14	クレストール	高脂血症治療	塩野義製薬	5,512	△9	12	11
	ロスバスタチン	剤	日本				
15	リリカ	神経性疼痛治	ファイザー	4,839	△6	13	11
	プレガバリン	療薬	アメリカ				
16	グリベック	抗悪性腫瘍剤	ノバルティスファーマ	4,658	△2	15	15
	イマチニブ		スイス				
17	コパキソン	多発性硬化症	テバ	4,023	△2	19	17
	グラチラマー	治療薬	イスラエル				
18	スピリーバ	COPD治療	ベーリンガーインゲルハイム	3,942	△9	18	14
	チオトロピウム	薬	ドイツ				
19	ジャヌビア	糖尿病治療薬	メルク	3,931	△2	20	19
	/ジャヌメット(合 剤)		アメリカ				
	シタグリブチン						
20	テクフィデラ	多発性硬化症	バイオジェン	3,638	25	28	
	フマル酸ジメル	治療薬	アメリカ				
21	ツルパタ	HIV感染症用	ギリアド・サイエンシズ	3,459	4	25	25
	エムトリシタビン+テノホビル ジソプロキシル	薬	アメリカ				
22	シムビコート	喘息治療薬	アストラゼネカ	3,801	9	21	23
	プロピド + トレチノール		イギリス				
23	アトリプラ	HIV感染症用	ギリアド・サイエンシズ	3,134	△10	24	23
	エムトリシタビン+テノホビル ジリ プロキシル+エファビレンツ	薬	アメリカ				
24	ノバラピッド	インスリン製	ノボルディスク	3,082	19	26	27
	インスリンアサルト	剤	デンマーク				
25	エビリファイ	統合失調症治	大塚製薬	2,871	△44	9	9
	アリブラゾール	療剤	日本				

2015年のブロックバスター上位トップ10はバイオ医薬品が8品目を占めた。ますます低分子医薬品の低迷、バイオ医薬品の時代は11位以下のブロックバスターを見れば感じさせる。100億ドル以上のブロックバスターは4年連続で抗リュウマチ薬のヒュミラ

ーが 140 億ドルまで売り上げを伸ばした。前年 2 位で 100 万ドルの大台に乗せた C 型肝炎治療薬のソバルディは 13 位に後退、配合剤のハーボニーが 138 億ドルとその流れを引き継ぎ 2 位につけた。

唯一日本の製薬企業 大塚製薬のエビリファイは前年まで 10 位であったが 2015 年は 25 位(前年比△44%) と、前年 22 位のディオパン/コディオは 38 位(前年比△38%)と順位を落し、低分子医薬品は特許切れとともにジェネリックに切り替わるスピードが以前に増して進んでいる。

\*注1 レミケードはジョンソン&ジョンソンとメルクの合算、エンブレルはアムジェン(北米) ファイザー(北米以外)の合算

製品名	会社名	2015 年		2014 年		2013 年		2012 年		2011 年	
		売上	順位	売上	順位	売上	順位	売上	順位	売上	順位
エビリファイ	大塚製薬	2,871		256,182	9	5,7449		5,284	10	5,186	15
ルメック・ファミリー	第一三共	2,497		332,670	32	2,995	28	2,468	35	3,146	29
イノダワン	アステラス製薬	1,909		451,248	94						
プロケラ	アステラス製薬	1,689		591,771	57	1,810	51	1,948	44	1,950	48
バルパド	武田薬品工業	1,361		811,389	85						
バシク	アステラス製薬	1,123		1011,230	96	1,354	77	1,324	83	1,225	89
プロリス・ファミリー	武田薬品工業			1,144	108	1,547	66	1,775	47	2,725	33
リュープリン	武田薬品工業	1,034		1101,128	109	1,240	92	1,404	74	1,521	66
タフロン	武田薬品工業					1,181	100	1,328	82	1,538	64
パントセック	武田薬品工業					1,029	111				
アクトス	武田薬品工業							1,481	68	3,732	23
パリエット	エーザイ							1,306	84	1,593	58
アリセプト	エーザイ							1,136	100	1,853	51
	新目数	7	8			8		10		10	
	TOTAL	12,484		16,762		16,900		19,464		24,479	

(単位：百万米ドル。順位は世界ランキング)

年度	2015 年	2014 年	2013 年	2012 年	2011 年
製品数	116	126	113	114	111

\*日本の製薬企業のブロックバスター（世界売上 10 億ドル以上）の 2011 年からの動向をみると日本の製薬企業の開発力の弱さが分かる。

5 年間で 13 品目のブロックバスターはすべて低分子医薬品でバイオ製剤は無し。2011 年には 10 製品、TOTAL 売上 249 億ドルあった売り上げが毎年減少し、2015 年度は 7 製品 124 億ドルとなってしまった。

2015 年度はアステラス製薬のイクスタジンが対前年比 53%と大幅に伸長したが、後のブロックバスターは軒並み前年割れとなり、日本のトップ製品の大塚製薬のエビリファイが特許切れを迎えることから、前年比 44%マイナスの 25 位に落ち、日本のブロックバスターは低分子製剤故に、その脆さを露呈した。